

第 30 回千葉県サッカー選手権大会
(天皇杯 JFA 第 105 回全日本サッカー選手権大会 千葉県代表決定戦)
開催要項

1 主催・主管

公益社団法人千葉県サッカー協会（以下「当協会」という。）

2 共催

共同通信社、千葉日報社

3 期日

2025 年 5 月 10 日（土）13:00 キックオフ（予定）

4 対戦

ブリオベッカ浦安・市川 vs 順天堂大学蹴球部

5 会場

フクダ電子アリーナ（千葉市中央区川崎町 1-20）

6 大会方式

シードチーム（JFL 所属：ブリオベッカ浦安・市川）と千葉県第 1 種サッカー選手権大会優勝チームが出場し、1 回戦ノックアウト方式により行われる。

7 参加資格

本大会の参加資格は、以下のとおりとする。

- (1) 大会実施年度に、公益財団法人日本サッカー協会（以下「JFA」という。）に第 1 種加盟登録しているチーム（千葉県所属）であること。
- (2) 選手は、前項のチームの登録選手であること。
- (3) 前各項の登録および本大会の申込締切日までに登録された選手で、参加申込みを完了した選手のみが出場資格をもつ。
 - ① チームは、試合出場に際し、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」（以下「KICKOFF」という。）から出力した選手証、登録選手一覧を印刷、あるいはスマートフォンや PC 等の画面に表示することができるようにしておかなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものとする。
- (4) JFA により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手の移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は第 2 種以下の登録選手とし、第 1 種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。
- (5) 参加チームは、本大会に 5 名までの外国籍選手を参加申込みすることができる。そのうち、試合にエントリーできるのは 3 名までとし、同時に出場できるのは 3 名までとする。

8 参加申込み

本大会の参加申込みについては、以下のとおりとする。

- (1) 参加チームは「KICKOFF」より必要事項を入力の上、申込締切日までに参加申込み手続きを行うこと。
- (2) 本大会の参加申込選手の人数は、1チーム40名以内とし変更を認めない。
- (3) 役員およびチームスタッフは、事前に参加申込登録を済ませなければならない。参加申込手続きがなされていない場合、ベンチ入りは不可とする。
- (4) 本大会において、ベンチ入りするチームスタッフは、選手との重複登録は認めない（兼務は不可）。
- (5) 申込締切日以降の申込内容の変更は認めない。

9 申込締切日

2025年4月24日（木）17:00まで

10 競技方法

競技方法は、以下のとおりとする。

- (1) 試合時間は90分間（前後半各45分）とする。
- (2) 90分以内に勝敗が決しない場合には、5分間の休憩ののち、30分間（前後半各15分）の延長戦を行う。
- (3) 前項の延長戦で勝敗が決しない場合は、ペナルティーシュートアウト方式（以下「PK戦」という。なお、各チーム5人ずつ、決着がつかない場合は6人目以降両チーム1人ずつで勝敗が決定するまで行うものとする。）により勝利チームを決定する。なお、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- (4) ハーフタイムのインターバルは、原則、15分間とする。後半のキックオフ時刻は、前半終了時刻の15分後とする。

11 競技規則

大会年度 JFA 制定の競技規則による。

12 競技会規定

以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 試合にエントリーできる上限人数は、選手20名、チームスタッフ9名とする。
- (2) 試合にベンチ入りできる上限人数は、選手9名、チームスタッフ9名とする。
- (3) 交代要員は、シャツ（ウェア）の上から、両チームのフィールドプレーヤーと異なる色のビブスを着用すること。
- (4) ベンチ入りしたチームスタッフは、両チームのフィールドプレーヤーと異なる色のウェアを着用すること。
- (5) 主審が選手の負傷等により試合を中断し、チームスタッフの立ち入りを認める旨の合図をした場合に、チームスタッフは2名に限り、ピッチ内に立ち入ることができる。ただし、当該チームスタッフは負傷の程度を判断したうえで可及的すみやかにピッチ外に退去しなければならない。
- (6) あらかじめ「メンバー提出用紙」に記載された選手およびチームスタッフのうち、ただ1名のみ、試合中テクニカルエリア内において戦術的な指示を出すことができる。

- (7) メンバー提出用紙は、指定の用紙に必要事項を記入し、キックオフ 100 分前までに運営本部に提出し、試合エントリーを完了しなければならない。その際、両チームのユニフォームの決定を行う。
- ※選手証または登録選手一覧の提出は不要といたします。ただし、「7. 参加資格 3 項 1 号」の用意はしてください。
- (8) 試合エントリー完了後からキックオフ時刻までの間における選手の変更は、以下に定める場合において、主審およびマッチコミッショナーの承諾を得た場合に限り、以下の定めに従い認められる。
- ① 負傷または急病等チームの責めに帰さない事情による場合
- イ) 先発予定選手を変更する場合
- 控え選手に限り先発予定選手に変更することができ、さらに新たな選手を控え選手とすることができる。この場合、当初の先発予定選手を控え選手とすることはできない。ただし、当初の先発予定選手がゴールキーパーである場合は例外として控え選手とすることができる。
- ロ) 控え選手を変更する場合
- 新たな選手を控え選手とすることができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申し込みをした 40 名の中からとする。
- ② メンバー提出用紙への誤記入その他クラブの責に帰すべき事情により、本来エントリーできない選手がエントリーされていたことが判明した場合
- イ) 先発予定選手に不備があった場合
- 控え選手に限り先発予定選手に変更することができる。ただし、新たな選手を控え選手として補充することはできない。
- ロ) 控え選手に不備があった場合
- 新たな選手を控え選手として補充することはできない。
- (9) 試合エントリー完了後からキックオフ時刻までの間におけるチームスタッフの変更は、以下各号に定める場合において、主審およびマッチコミッショナーの承認を得た場合に限り認められる。ただし、チームスタッフのうち、ドクターについてはやむを得ない事情がなくても変更できるものとする。
- ① 急病等クラブの責めに帰さない事情による場合
- 新たなチームスタッフに変更することができる。
- ② メンバー提出用紙への誤記入その他クラブの責めに帰すべき事情により、本来エントリーできないチームスタッフがエントリーされていたことが判明した場合
- 新たなチームスタッフに変更することはできない。
- (10) 前 2 項に定める変更が承認された場合、マッチコミッショナーは承認後、相手チーム等へすみやかに連絡しなければならない。
- (11) 試合中の選手の交代は、次の各号のとおりとする。(以下本項に基づく交代を「通常交代」という。)
- ① 選手の交代人数は、5 名以内とする。
- ② 選手の交代回数は、合計 3 回以内(ただし、ハーフタイムを除く)とする。
- ③ 交代は、退出する選手の選手番号を交代ボードで提示したうえ、行わなければならない。
- (12) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の各号のとおりとする。
- ① 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という。)は、通常交代に含まれない。
- ② 発生した脳振盪またはその疑いのある選手の人数にかかわらず、1 試合において各チームが得られる脳振盪交代の交代人数の上限は 1 名、交代回数の上限は 1 回とする。
- ③ 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、交代人数 1 名、交代回数 1 回を追加で行うことができる。(以下本号に基づく交代を「追加交代」という。)

- ④ 1試合において各チームが行える追加交代の交代人数の上限は1名、交代回数の上限は1回とする。
なお、追加交代は、理由の如何を問わず使用できる。
 - ⑤ 脳振盪交代および追加交代は、通常交代と異なる交代であると判別できる手続きで行われなければならない。各交代の具体的な手続きについては、当協会が別途定めるものとする。
 - ⑥ 脳振盪交代、追加交代および通常交代のうち2種類以上の交代を同時に行った場合、それぞれの種類の交代につき、1回ずつ交代したものとみなす。
 - ⑦ 選手の交代は、当協会が指定した交代用紙を用いて行うものとする。
- (13) 延長戦において、その直前の90分間の交代人数および交代回数と合わせて、最大6名かつ合計4回（ただし、ハーフタイム、延長戦開始前および延長戦のハーフタイムを除く）までの選手交代を行うことができる。（なお、前項に定める脳震盪交代および追加交代の交代回数および交代人数に変更はないものとする。）
- (14) キックオフ70分前に、マッチコーディネーションミーティングを実施する。両チームは監督・運営担当者の2名が必ず出席することとする。
- (15) 本大会の審判員は当協会審判委員会により割り当て派遣される。
- (16) 本大会のマッチコミッショナーはJFA マッチコミッショナーより当協会マッチコミッショナー委員会が割り当て派遣される。
- (17) 本試合の試合球は、モルテン社製「F5E5000-H」とし、マルチボールシステムを採用する。

13 懲罰規定

懲罰規定については、以下のとおりとする。

- (1) 主審より退場を命じられた選手等は、次の公式戦の出場を自動的に停止し、そのあとJFA懲罰規程に則り、本大会規律委員会が裁決を下す。
- (2) 本大会と天皇杯JFA第105回全日本サッカー選手権大会は懲罰規程上の同一競技会とみなし、本大会の終了によって残存した出場停止処分（警告の累積による出場停止処分は除く）は、天皇杯JFA第105回全日本サッカー選手権大会において順次消化する。なお、敗退チームについては順次、次の公式戦で適用される。
- (3) 警告による出場停止処分
 - ① 同一試合で2回警告による退場を命じられた選手等は、自動的に次の公式戦の出場停止処分を受ける。
 - ② 前号における警告は試合出場停止により処分されたものとし、累積されない。
 - ③ 警告の累積は、本大会終了時をもって効力を失う。
- (4) 本大会は、JFA懲罰規程に則り、その他問題が生じた場合は、本大会規律委員会にて協議のうえ、裁決を下す。
- (5) 本大会参加申込後の棄権は一切認めない。やむを得ぬ事情で参加不可能になった場合は、直ちに当協会および相手チームに通知し、当協会に対し改めて文書にて理由書を提出する。当協会は、理由書に基づき審議のうえ、処分を決定する。

14 ユニフォーム

大会年度JFAユニフォーム規程を遵守しなければならない。ただし、以下の項目については本大会用として規定を定める。

- (1) JFL加盟チームは、日本フットボールリーグ（JFL）のユニフォーム要項により認められたユニフォームのみ着用できる。

- (2) 両チームのユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は、キックオフ 100 分前のメンバー提出用紙提出時にあわせて決定をする。
- (3) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を、本大会参加申込み（Web 登録）の際に記載し、試合に必ず携行すること（フィールドプレーヤー・ゴールキーパー用共）。
- (4) ソックスにテープもしくはその他の材質のものを貼りつける、または外部に着用する場合、着用する、もしくは覆う部分のソックスの色と同じものでなければならない（競技規則記載のとおり）。
- (5) 本大会において着用するユニフォームの選手番号は、参加申込みした番号でなければならない。
- (6) 本大会において着用するユニフォームの選手番号は、「1～99」の整数のみ使用可能とし、0 および 100 以上の番号の使用は認めない。
- (7) 参加申込締切日以後のユニフォームの色、選手番号の変更は認めない。
- (8) キャプテンアームバンドについては、所属リーグで使用しているアームバンドを着用することとする。（出場チームが用意）
- (9) ユニフォームへの広告表示については、大会年度 JFA ユニフォーム規程に基づき、JFA に承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、当該チームの負担とする。

15 表彰

本大会の表彰については次のとおりとする。

- (1) 優勝チームには表彰状と楯を授与し、準優勝チームには表彰状を授与する。

16 その他

- (1) 本大会優勝チームは、天皇杯 JFA 第 105 回全日本サッカー選手権大会に千葉県代表として出場する。
- (2) スポーツ傷害保険については、各チームにて加入すること。
- (3) 本大会出場チームは、参加費 40,000 円を下記口座に期日までにチーム名にて振り込むこと。

振込先口座	千葉銀行 長洲支店 普通口座 2164242 公益社団法人千葉県サッカー協会 特別会計 会長 片岡 道夫
振込期限	2025 年 4 月 24 日（木）

※振込手数料は、チームにてご負担ください。

※お振り込みの際は、必ずチーム名にてお振込みください。

※領収書は試合当日、会場にてお渡しいたします。

- (4) 本要項に規定されていない事項については、大会主催者において協議のうえ決定する。

17 お問い合わせ先（大会事務局）

公益社団法人千葉県サッカー協会 TEL：043-310-4888（平日 10:00～17:00）